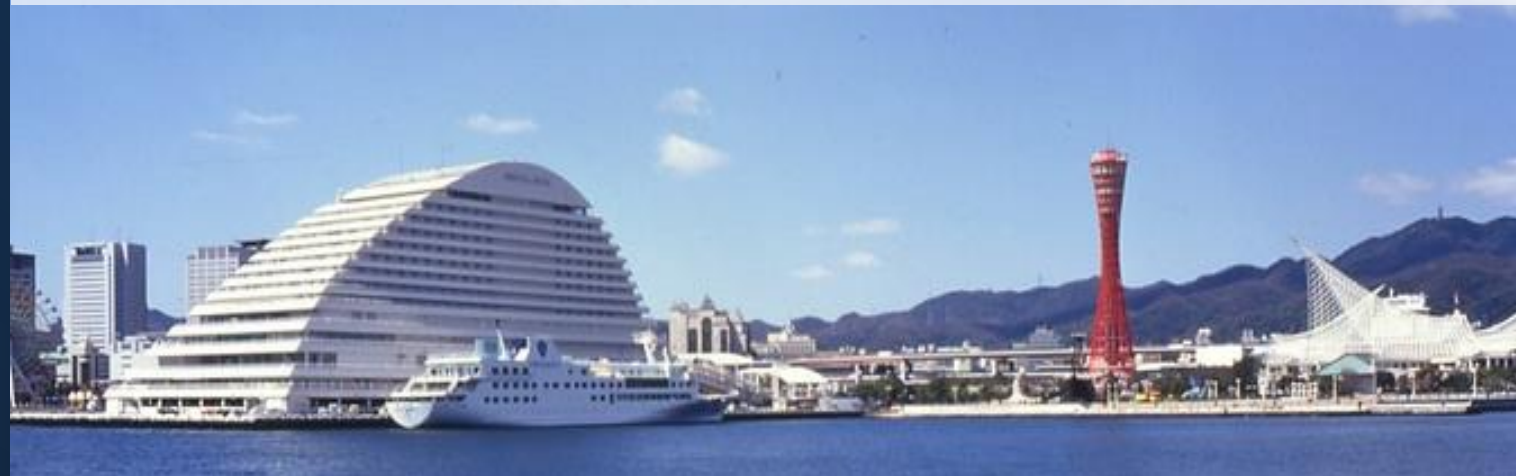


Bible Forum in KOBE

~KOBE MOTOMACHI Bible Forum~



~KOBE Bible Forum~



ニックネーム
KBF(神戸ビーフ)
KMBF(コンビーフ)

第2回

神戸元町聖書フォーラム

クレイ聖書解説コレクション

「ヨハネの黙示録」講解

黙示録2：1～3：22

2016/2/27(土)

お願い！

このパワーポイント資料は

Clay クレイ聖書解説コレクション 「ヨハネの黙示録」

を基に作成しております。

ハーベスト・タイム・ミニストリーズから発売の
電子書籍版か書籍版(紙版)テキストと合わせて
必ずご参照・ご活用下さい！

*神戸聖書フォーラムでまとめ買いしております。
お求めの際はお気軽にお声掛け下さい。

1. イントロダクション

1. 神のご計画の全貌（全体構造）を再確認！



2. 終末論の全貌（全体構造）を再確認！



3. 「ヨハネの黙示録」の全体構造を再理解！

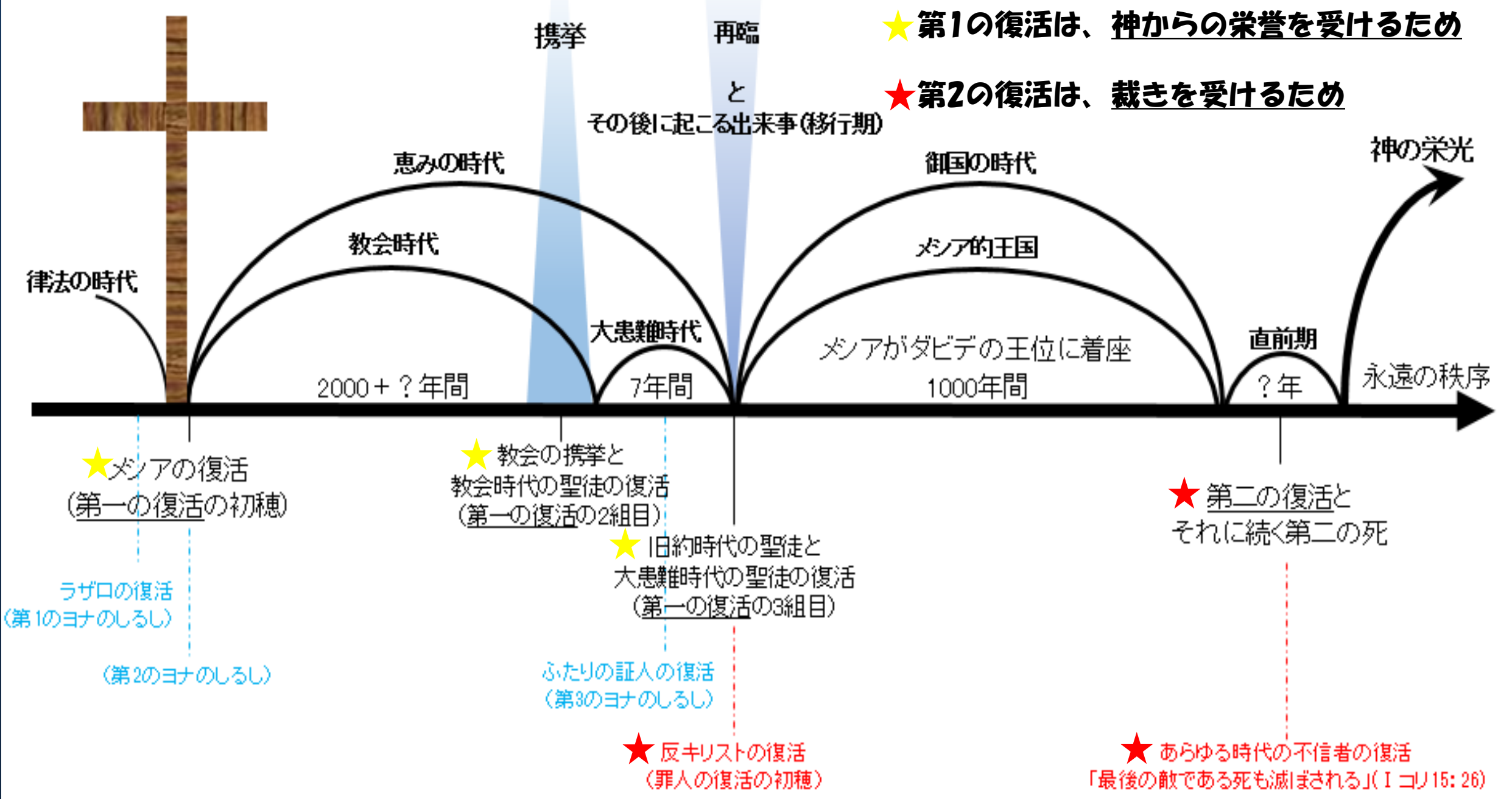
全体構造理解の大前提！

ティスペンセーションリズム

定義「ティスペンセーションとは
神の計画が進展していく過程において出現する
明確に区分可能な神の経緯（時代・時代区分）

- (1) 聖書を字義通りに解釈
- (2) イスラエルと教会を一貫して区別。
神がユダヤ民族と
アブラハム契約を結ばれたこと
それが永遠の契約であることを認める。
- (3) 歴史を貫くテーマは「神の栄光」

時代区分	過去					現在	未来	神の栄光 時間を 超越した 永遠の秩序 <u>黙21:1</u> ~22:5
	① ~無垢の 時代~	② ~良心の 時代~	③ ~人間による 統治の時代~	④ ~約束の 時代~	⑤ ~律法の 時代~	⑥ ~恵みの 時代~	⑦ ~御国の 時代~	
聖書箇所	創1:28 ~3:8	創3:9 ~8:14	創8:15 ~11:32	創12:1 ~出18:27	出19:1 ~使徒1:26	使徒2:1 ~黙19:21	黙20:1 ~10	
中心人物	アダム	アダム	ノア	アブラハム	モーセ	パウロ	メシア	
1. エデン契約 聖書箇所	→ ・創1:26~31・創2:16~17							
2. アダム契約 聖書箇所		→ 【2】 ・創3:14~19						
3. ノア契約 聖書箇所			→ 【3】 ・創9:1~17					
4. アブラハム契約 聖書箇所				→ 【4】 ・創12:1~3 ・創12:7・創13:14~17 ・創15:1~21 ・創17:1~21 ・創22:15~18				
5. モーセ契約 聖書箇所					→ 【5】 ・出19:3~8 ・広くは出20:1~31:18			
6. 土地の契約 聖書箇所					→ 【6:土地】			
7. ダビデ契約 聖書箇所					→ 【7:子孫】 ・Ⅱサム7:11b~17(ソロモン強調) ・Ⅰ歴17:10b~15(メシア強調)			
8. 新しい契約 聖書箇所					→ 【8:祝福】 ・エレ31:31~34			



序言「まえがき」(1:1~3)

→ 1:1「イエスキリストの黙示」

あいさつ(1:4~8)

→ 1:7「黙示録のテーマ」

I. ヨハネが見た事: 栄光に輝く人の子(1:9~20)

→ 1:19「黙示録のアウトライン」

II. 今ある事: 教会時代(2:1~3:22)

エペソにある教会へ(2:1~7)

8

スミルナにある教会へ(2:8~11)

9

ペルガモにある教会へ(2:12~17)

10

テアテラにある教会へ(2:18~29)

11

サルデスにある教会へ(3:1~6)

12

フィラデルフィアにある教会へ(3:7~13)

13

ラオデキヤにある教会へ(3:14~22)

14

★ 本日
第2回

III. この後に起こる事(4:1~22:5)

1. 大患難時代の前に起こる出来事(4:1~5:14)

2. 大患難時代(6:1~18:24)

(1)大患難時代の前半に起こる出来事(6:1~9:21)

(2)大患難時代の中間に起こる出来事(10:1~14:20)

(3)大患難時代の後半に起こる出来事(15:1~16:21)

(4)反復:2つの大バビロン(17:1~18:24)

3. 再臨とその後に起こる出来事(19:1~20:3)

4. メシア的王国(20:4~6)

5. その後の出来事(20:7~15)

6. 永遠の御国(21:1~22:5)

→ 再臨までのプロセス

→ クライマックスは再臨

結論(22:6~21)

復習：第1回) 黙1章

序言

あいさつ

ヨハネが見た事：栄光に輝く人の子

1) 1 : 1 「イエスキリストの黙示」

「1:1 イエス・キリストの黙示。これは、すぐに起こるはずの事をそのしもべたちに示すため、神がキリストにお与えになったものである。そしてキリストは、その御使いを遣わして、これをしもべヨハネにお告げになった。」

2) 1 : 7 「黙示録のテーマ」

「 1:7 見よ、彼が、雲に乗って来られる。すべての目、ことに彼を突き刺した者たちが、彼を見る。地上の諸族はみな、彼のゆえに嘆く。しかり。アーメン。 」

3) 1 : 19 「黙示録のアウトライン」

「1:19 そこで、あなたの見た事、今ある事、この後に起こる事を書きしるせ。 」

黙示録の要点

(1)黙示録のテーマは、**主の再臨とそのプロセス**(黙1:7)

(2)再臨の条件は、**ユダヤ人の民族的回心**(ゼカリヤ12:10)

(3)終末論の出来事の流れ

携拳→大患難時代→ユダヤ人の民族的回心→メシアの再臨→千年王国

(4)大患難時代の反ユダヤ主義の最大目的は、**靈的なもの(再臨の阻止)**

(5)執筆経緯は「**迫害の中にいる人々**」と「**教会全体**」への励ましと矯正

「22:7 見よ。わたしはすぐに来る。この書の預言のことばを**堅く守る**者は、幸いである。」

「堅く守る」とは、「心に留め見張っている状態」を言います。

黙示録のテーマを理解し、主の大いなる再臨の日を待ちましょう！

そして再臨の条件であるユダヤ人の民族的回心を祈りつつ、教会としての責務を果たしましょう！

ユダヤ人のための祈り イザ62：1～2

「シオンのために、わたしは黙っていない。エルサレムのために、黙りこまない。その義が朝日のように光を放ち、その救いが、たいまつのように燃えるまでには。そのとき、国々はあなたの義を見、すべての王があなたの栄光を見る。あなたは、〔主〕の口が名づける新しい名で呼ばれよう」

- ①イザヤは、将来に実現するエルサレムの栄光を目撃した。
- ②救われた都、救われた民の首都
- ③これが成就するまで、イザヤは祈り続ける。

II.第2回) 黙示録2~3章アウトライン

はじめに

7つの教会に関する7つの観察

- (1)2 : 1~7 「エペソにある教会へ」
- (2)2 : 8~11 「スミルナにある教会へ」
- (3)2 : 12~17 「ペルガモにある教会へ」
- (4)2 : 18~29 「テアテラにある教会へ」
- (5)3 : 1~6 「サルデスにある教会へ」
- (6)3 : 7~13 「フィラデルフィアにある教会へ」
- (7)3 : 14~22 「ラオデキヤにある教会へ」

III. 今後学ぶことの展望(最終回まで)

序言「まえがき」(1:1~3)

あいさつ(1:4~8)

I. ヨハネが見た事: 栄光に輝く人の子(1:9~20)

II. 今ある事: 教会時代(2:1~3:22)

エペソにある教会へ(2:1~7)

スミルナにある教会へ(2:8~11)

ベルガモにある教会へ(2:12~17)

テアテラにある教会へ(2:18~29)

サルデスにある教会へ(3:1~6)

フィラデルフィアにある教会へ(3:7~13)

ラオデキヤにある教会へ(3:14~22)

8

9

10

11

12

13

14

← 第2回(2/27)★

III. この後に起こる事(4:1~22:5)

1. 大患難時代の前に起こる出来事(4:1~5:14)

2. 大患難時代(6:1~18:24)

(1)大患難時代の前半に起こる出来事(6:1~9:21)

(2)大患難時代の中間に起こる出来事(10:1~14:20)

(3)大患難時代の後半に起こる出来事(15:1~16:21)

(4)反復:2つの大バビロン(17:1~18:24)

3. 再臨とその後に起こる出来事(19:1~20:3)

4. メシア的王国(20:4~6)

5. その後の出来事(20:7~15)

6. 永遠の御国(21:1~22:5)

← 第3回(3/26)

← 第4回(4/16) 6~7章、第5a回(5/28) 8~9章

← 第5b回(5/28) 10~11章、第6回(6/25) 12~14章

← 第7回(7/16)

← 第8回(8/27)

← 第9回(9/24) 19章

← 第10回(10/29) 20章

← 第11回(11/26)

← 第12回(12/24)

結論(22:6~21)

IV. 結論：キリストに従うための代価とは

- (1) エペソの教会の長所と短所の適用
- (2) スミルナの教会の長所と短所の適用
- (3) ペルガモの教会の長所と短所の適用
- (4) テアテラの教会の長所と短所の適用
- (5) サルデスの教会の長所と短所の適用
- (6) フィラデルフィアの教会の長所と短所の適用
- (7) ラオデキヤの教会の長所と短所の適用

このメッセージは、
今ある事(教会時代)について学ぼうとするものである。

ここからが本論！



はじめに

1つの教会に関する
1つの観察

1. イエス・キリストが
教会に語った
最後のメッセージである。

II.七つの教会は、
「地域教会」であって
「普遍的教会」ではない。

普遍的教会は次回**4~5章**
“大患難時代の前に天で起こる出来事” で学ぶ！！

地域教会について

(1) 地域教会

- ① 特定の地域にある教会を指す。
- ② 単数形の場合も、複数形の場合もある。
- ③ 目に見える教会である。

(2) 新約聖書には地域教会の定義そのものはない。

しかし、地域教会への言及を調べると定義が見えてくる。

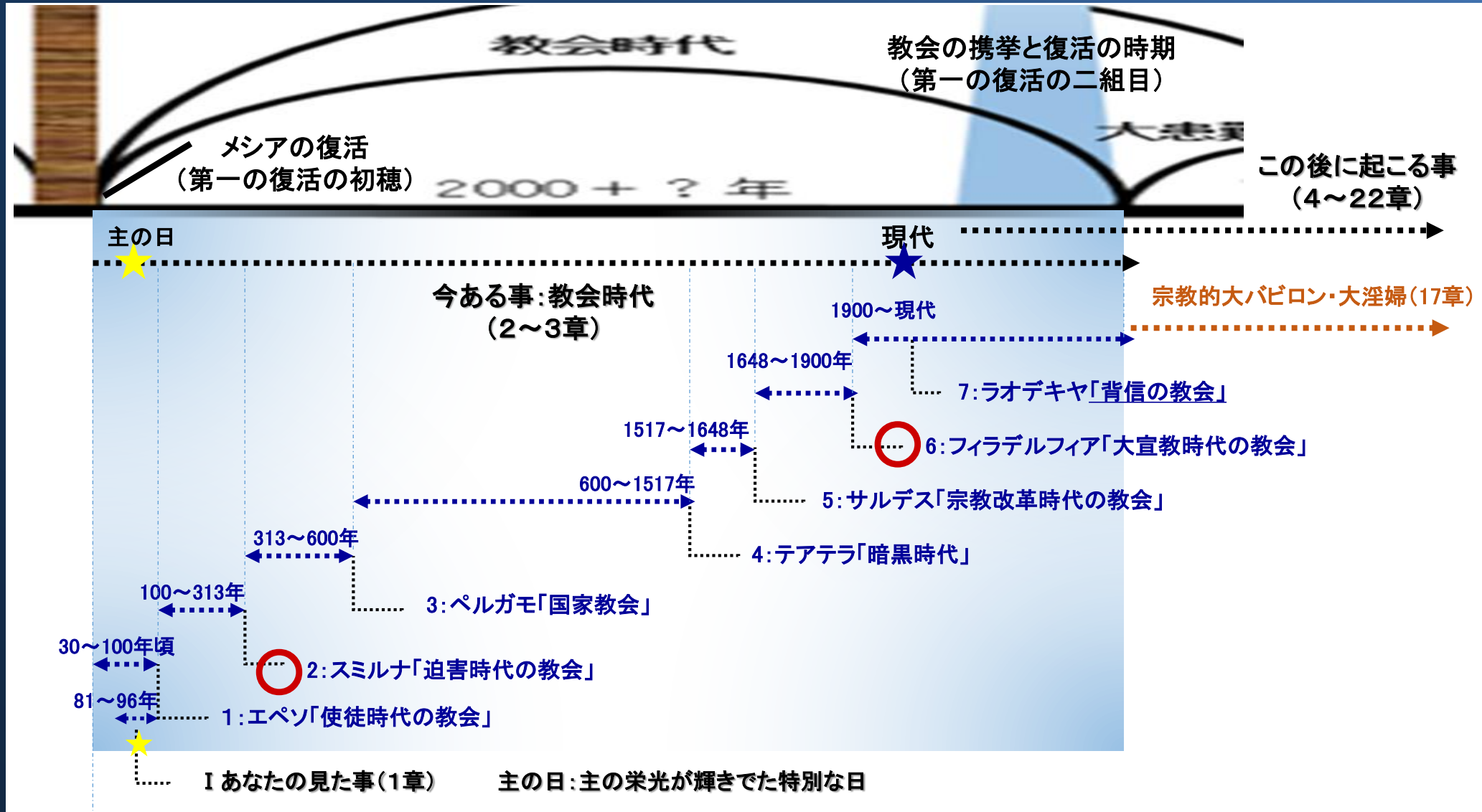
- ① メシアを信じ、洗礼を受けた人々の集まりである。
- ② 長老と執事の指導下に組織化された人々の集まり。
- ③ 神の御心を実行する人々の集まりである。
- ④ 具体的な指示のないものがある。

* 集まる場所 * 集会の回数

* 聖礼典の頻度 * 奉仕を実施するための仕組み

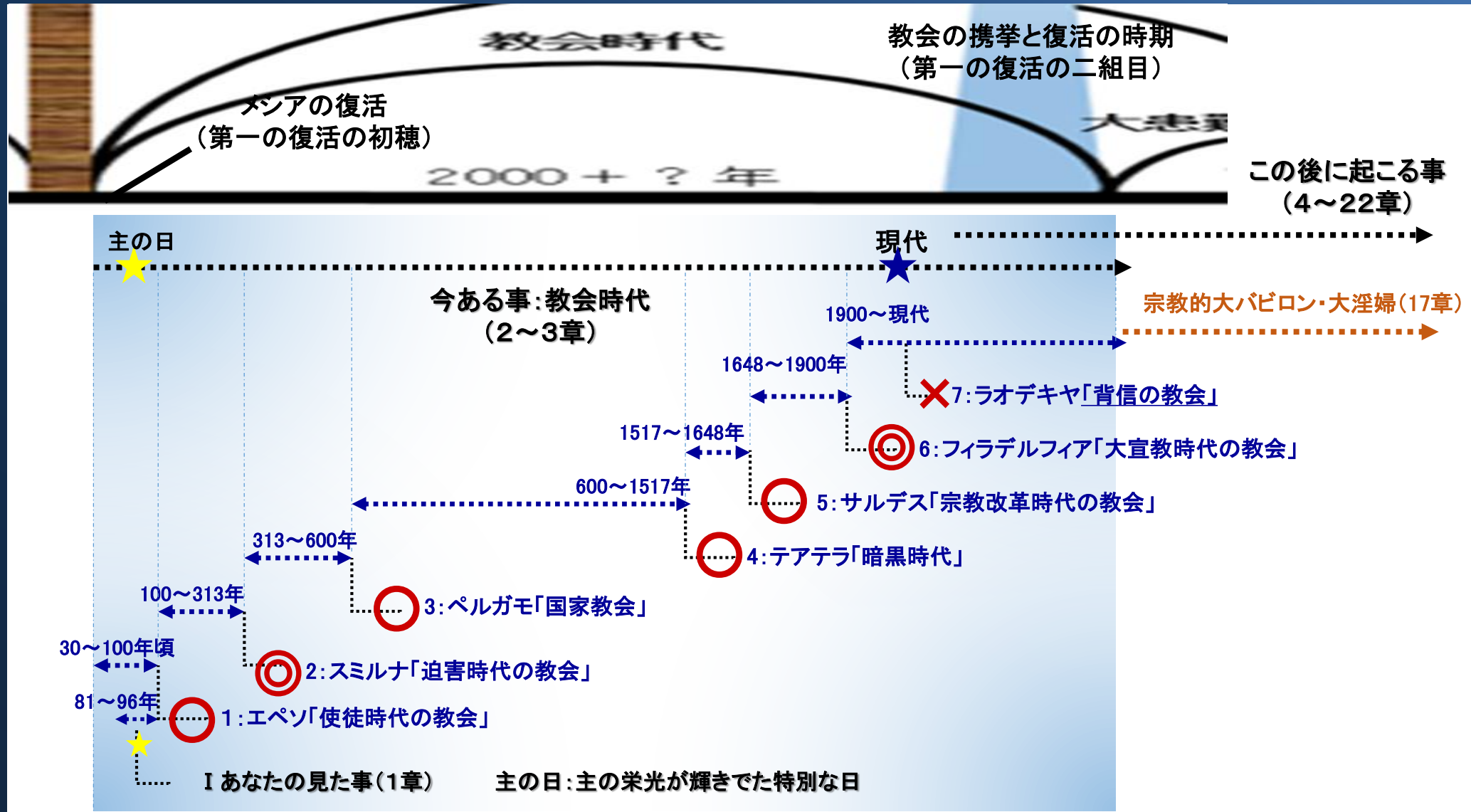
III.5つの教会に対する否定的な叱責

2番目と6番目の教会には叱責のことばない



IV.6つの教会に対する褒め言葉

7番目の教会は全く褒めるところのない教会



V.4つの共通する内容

(1) 1章に出てくる栄光のイエスの姿からの描写

*各教会への手紙は、イエスの姿の一つか二つの要因を引用。

*どの部分を引用するかは、宛先の教会の状況による。

(2) 「わたしは知っている」

*イエスは地域教会で起こっている出来事を、事細かに知っておられる。

(3) 「打ち勝つ者は」、「勝利する者」

*その教会に属する各個人に対して宛てられている言葉であり

その教会の問題に打ち勝つ人には、特別な祝福が約束される。

(4) 「耳のある者は御霊が教会に語ることを聞きなさい」

*各教会はこの手紙で教えられていることに従う責任がある。

VI.手紙のアウトライン(6つ)

- 宛 マーク ⇒手紙の宛先 *教会の守護天使。
- 主 マーク ⇒イエスの描写 *教会が抱える問題を解決するために必要なイエスのご性質。
- 賞 マーク ⇒教会への褒め言葉
- 叱 マーク ⇒叱責の言葉
- 励 マーク ⇒問題解決の勧めの言葉
- 約 マーク ⇒勝利する個人への祝福の言葉

VII.7つの教会の意味（3つの側面）

(1) 実際の7つの地域教会

- * 当時小アジアに存在していた実際の7つの地域教会に宛て
- * メッセージであると同時に、当時の全教会に対するメッセージ

(2) 「教会の7つの型」

- * 教会史のどの時代にも「教会の7つの型」は必ず存在した。
- * 各地域教会は何れの型に分類される
(2つ、3つの特徴を併せ持つ場合もある)

(3) 「教会の7つの型」は、

- それぞれの時代の教会の特徴を預言的に表している。
- * 教会時代の流れ順に、その特徴を持った教会がリストアップ
- * 各教会の名前も重要な意味を持っている

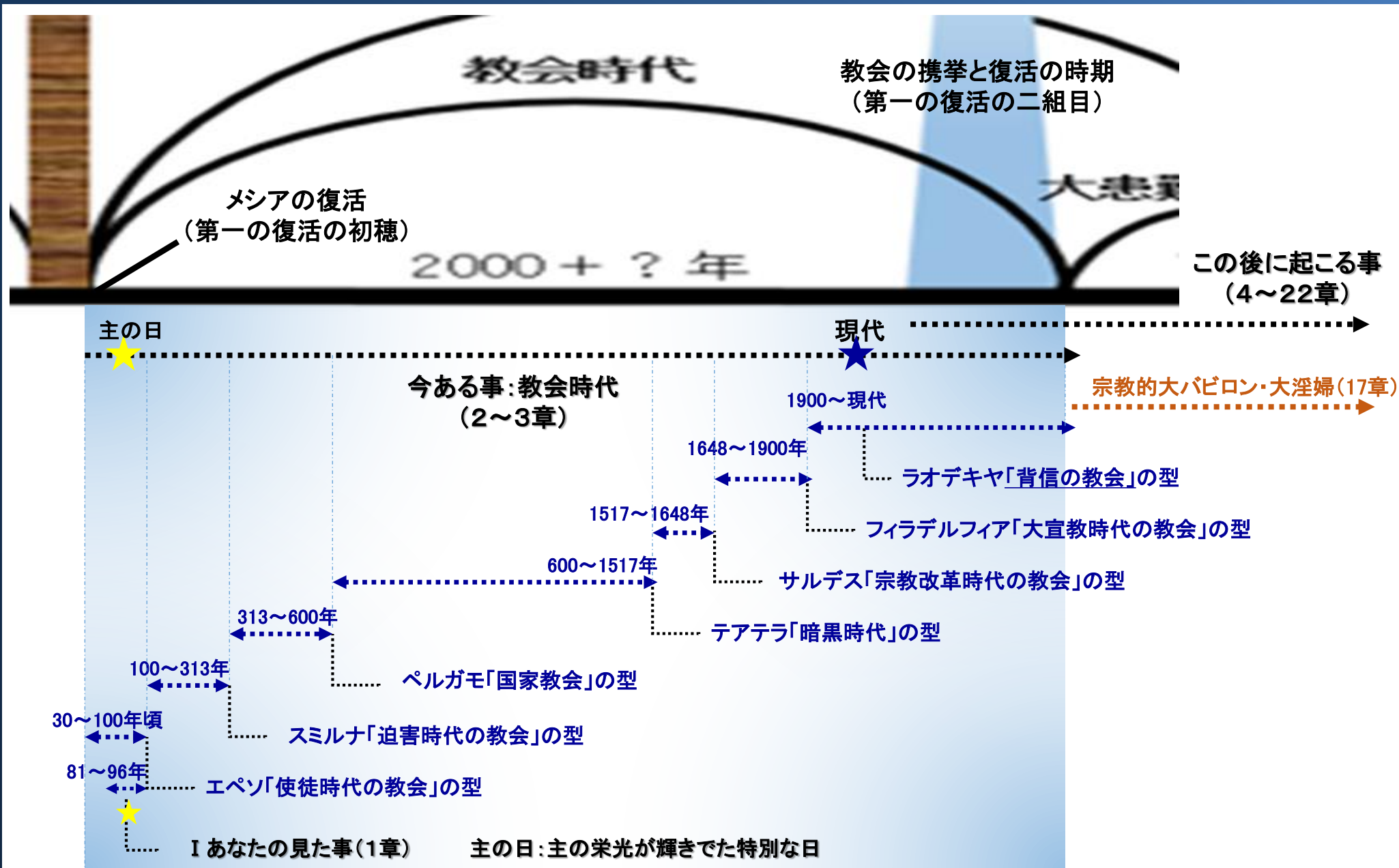
アジアにある7つの教会



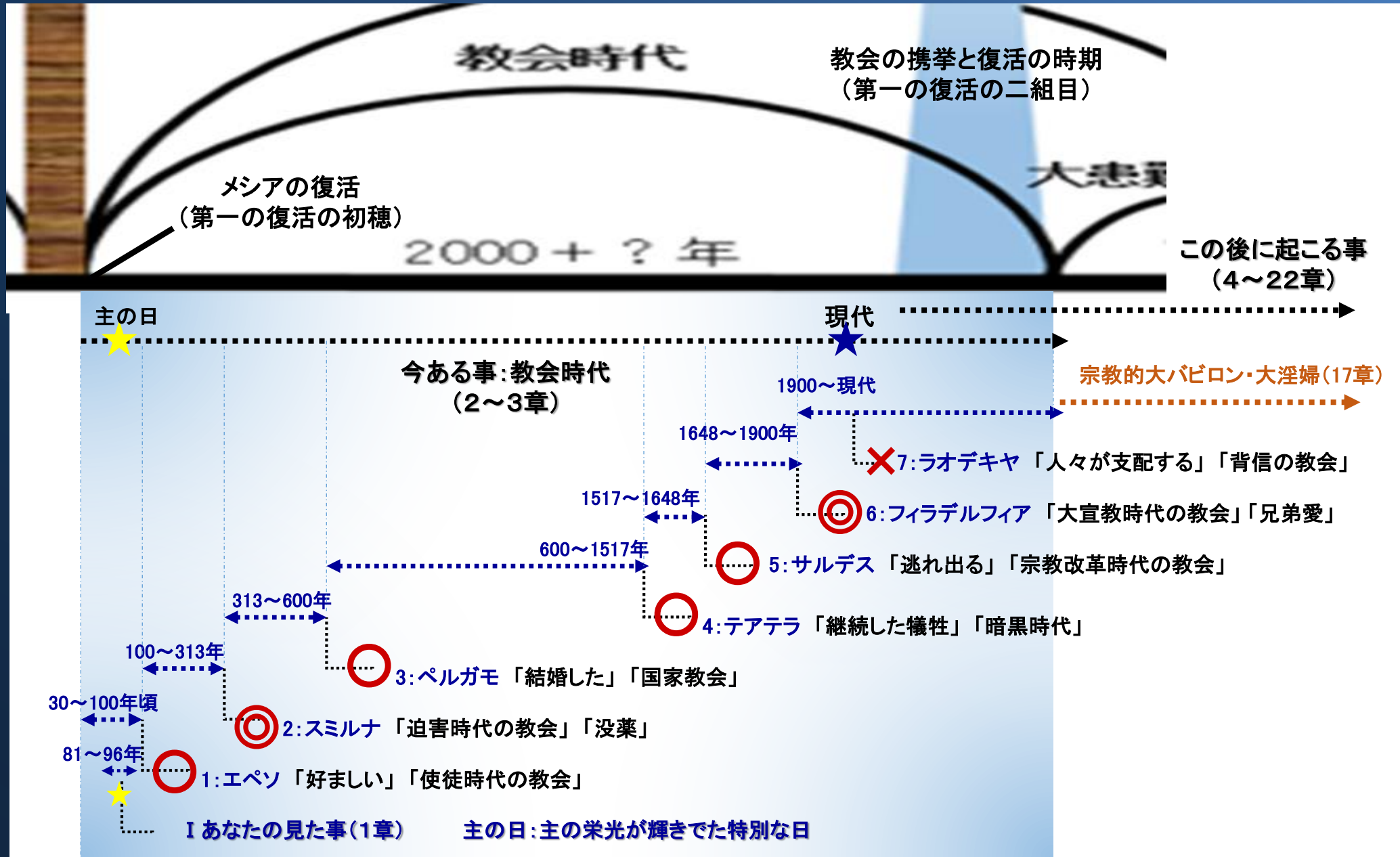
7つの教会への手紙 (ヨハネの黙示録 2：1～3：22)

教会名	内容	キリスト描写	賞賛	叱責	奨励	約束
エペソ 意味：好ましい (黙 2：1～7) 使徒時代の教会の型 紀元 30 年～ 100 年頃		<ul style="list-style-type: none"> ・右手に七つの星を持つ方 ・七つの金の燭台の間を歩く方 	<ul style="list-style-type: none"> ・行いと労苦と忍耐 ・悪い者たちを追放した ・偽教師たちの教えを拒否した ・ニコライ派の行いを憎んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・初めの愛から離れてしまった 	<ul style="list-style-type: none"> ・どこから落ちたかを思い出せ ・悔い改めよ ・初めの行いをせよ 	<ul style="list-style-type: none"> ・いのちの木の實を食べる
スミルナ 意味：没薬 (黙 2：8～11) 迫害時代の教会の型 1 世紀～ 4 世紀		<ul style="list-style-type: none"> ・初めであり、終わりである方 ・死んで、また生きた方 	<ul style="list-style-type: none"> ・貧しさや迫害に耐えている 		<ul style="list-style-type: none"> ・苦しみを恐れるな ・死に至るまで忠実であれ 	<ul style="list-style-type: none"> ・いのちの冠が与えられる ・第二の死によってそこなわれることはない
ペルガモ 意味：結婚した (黙 2：12～17) 国家教会時代の教会の型 4 世紀～ 5 世紀		<ul style="list-style-type: none"> ・鋭い、両刃の剣を持つ方 	<ul style="list-style-type: none"> ・キリストの名を堅く保っている ・キリストに対する信仰を捨てなかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・バラムの教えを奉じている人々がいる ・ニコライ派の教えを奉じている人々がいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・悔い改めよ 	<ul style="list-style-type: none"> ・隠れたマナ (栄光のキリスト) が与えられる ・新しい名が記された白い石が与えられる
テアテラ 意味：継続した権性 (黙 2：18～29) 暗黒時代の教会の型 6 世紀～ 15 世紀		<ul style="list-style-type: none"> ・燃える炎のような目を持つ方 ・その足は光り輝くしんちゅうのような方 ・神の子 	<ul style="list-style-type: none"> ・行い、愛、信仰、奉仕、忍耐 ・初めの行いにまさる行いをしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・不品行と偶像礼拝を教える女イゼベルを容認した 	<ul style="list-style-type: none"> ・悔い改めよ ・正しい行いと教理を維持せよ 	<ul style="list-style-type: none"> ・諸国の民を支配する権威が与えられる ・明けの明星 (キリスト) が与えられる
サルデス 意味：逃れる者 (黙 3：1～6) 宗教改革時代の教会の型 16 世紀～ 17 世紀		<ul style="list-style-type: none"> ・神の 7 つの御霊、および 7 つの星を持つ方 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい行い ・生きているとの評判がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・実は死んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・目をさませ ・死にかけているほかの人たちを力づけよ ・聞いたことを思い出し、それを堅く守り、悔い改めよ 	<ul style="list-style-type: none"> ・白い衣を着せられる ・父と天使たちの前で、キリストがその名を言い表す
フィラデルフィア 意味：兄弟愛 (黙 3：7～13) 大主教時代の教会の型 18 世紀～ 19 世紀		<ul style="list-style-type: none"> ・聖なる方、真実なる方 ・ダビデのかぎを持っている方 	<ul style="list-style-type: none"> ・よい行い ・キリストのことばを守り、その名を否まなかった 			<ul style="list-style-type: none"> ・試練の時 (大患難時代) から守られる ・神の聖所の柱とされ、神の御名、新しいエルサレムの御名、キリストの新しい名が記される
ラオデキア 意味：人々が支配する (黙 3：14～22) 腐敗時代の教会		<ul style="list-style-type: none"> ・アーメンである方 ・忠実で、真実な証人 ・神に造られたものの根源である方 		<ul style="list-style-type: none"> ・熱くも冷たくもない ・生ぬるいので口から吐き出す ・みじめで、衰れで、盲目で、裸の者である 	<ul style="list-style-type: none"> ・火で精錬された金をキリストから買え ・裸の恥を隠さないために着る白い衣を買え ・目に塗る目薬を買え 	<ul style="list-style-type: none"> ・勝利を得る者は、キリストと食事をする ・キリストとともに統治する

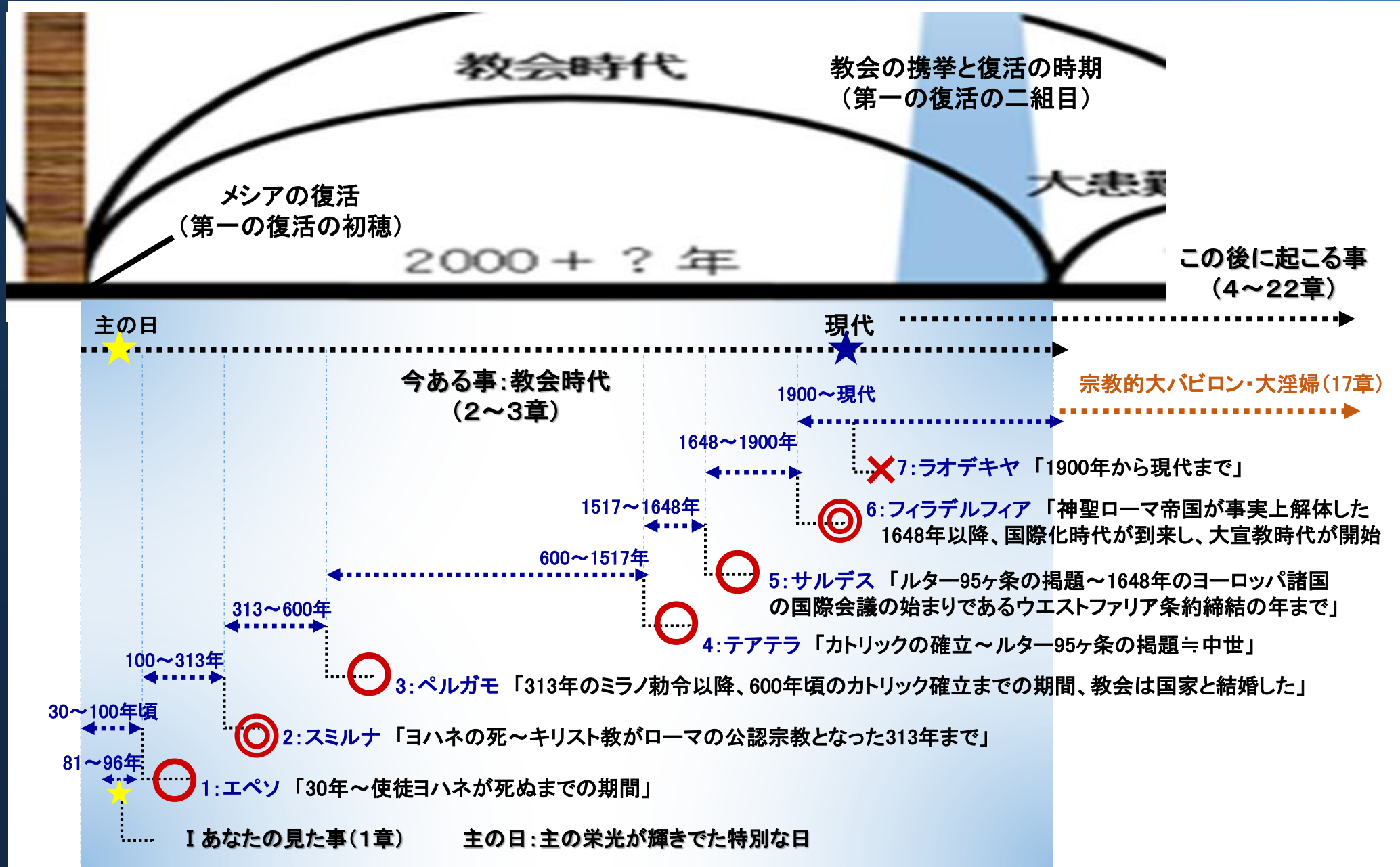
七つの教会の意味 「教会の七つの型」



7つの教会 (3つの側面: 型と名前との関係)



7つの教会の意味（補足：時代の流れ）



黙示録2章

～今ある事：教会時代～

序言「まえがき」(1:1~3)

あいさつ(1:4~8)

I. ヨハネが見た事: 栄光に輝く人の子(1:9~20)

II. 今ある事: 教会時代(2:1~3:22)



エペソにある教会へ(2:1~7)

*長所

8

*欠点

*きょうの霊想: キリストとの関係が変われば

スミルナにある教会へ(2:8~11)

9

ペルガモにある教会へ(2:12~17)

10

テアテラにある教会へ(2:18~29)

11

サルデスにある教会へ(3:1~6)

12

フィラデルフィアにある教会へ(3:7~13)

13

ラオデキヤにある教会へ(3:14~22)

14

III. この後に起こる事(4:1~22:5)

1. 大患難時代の前に起こる出来事(4:1~5:14)

2. 大患難時代(6:1~18:24)

(1)大患難時代の前半に起こる出来事(6:1~9:21)

(2)大患難時代の中間に起こる出来事(10:1~14:20)

(3)大患難時代の後半に起こる出来事(15:1~16:21)

(4)反復: 2つの大バビロン(17:1~18:24)

3. 再臨とその後に起こる出来事(19:1~20:3)

4. メシア的王国(20:4~6)

5. その後の出来事(20:7~15)

6. 永遠の御国(21:1~22:5)

結論(22:6~21)

8) エペソにある教会 (2:1-7)

宛 2:1 エペソにある教会の御使いに書き送れ。

主 『右手に七つの星を持つ方、七つの金の燭台の間を歩く方が言われる。賞 2:2 「わたしは、あなたの行ないとあなたの労苦と忍耐を知っている。また、あなたが、悪い者たちをがまんすることができず、使徒と自称しているが実はそうでない者たちをためして、その偽りを見抜いたことも知っている。 2:3 あなたはよく忍耐して、わたしの名のために耐え忍び、疲れたことがなかった。

叱 2:4 しかし、あなたには非難すべきことがある。あなたは初めの愛から離れてしまった。

励 2:5 それで、あなたは、どこから落ちたかを思い出し、悔い改めて、初めの行ないをしなさい。

もしそうでなく、悔い改めることをしないならば、わたしは、あなたのところに行って、あなたの燭台をその置かれた所から取りはずしてしまおう。

賞 2:6 しかし、あなたにはこのことがある。あなたはニコライ派の人々の行ないを憎んでいる。

わたしもそれを憎んでいる。**約** 2:7 耳のある者は

御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。 勝利を得る者に、わたしは

神のパラダイスにあるいのちの木の実を食べさせよう。』』』

使徒の働き 20：29～30 「ミレトでのメッセージ(3)」

—警告を発するパウロ—

*神の計画の全体を伝える

*自分自身と群れの全体への気配り

20：29私が出発したあと、狂暴な狼があなたがたの中に入り込んできて、群れを荒らし回ることを、私は知っています。 20：30あなたがた自身の中からも、いろいろな曲がったことを語って、弟子たちを自分の方に引き込もうとする者たちが起こるでしょう。

テモテへの手紙 第一4：1～3 「地域教会と背教」

*背教の警告

*背教の内容

4：1しかし、御霊が明らかに言われるように、後の時代になると、ある人たちは惑わす霊と悪霊の教えとに心を奪われ、信仰から離れるようになります。 4：2それは、うそつきどもの偽善によるものです。彼らは良心が麻痺しており、 4：3結婚することを禁じたり、食物を断つことを命じたりします。しかし食物は、信仰があり、真理を知っている人が感謝して受けるようにと、神が造られた物です。

テモテへの手紙 第一〇：3～5 「テモテへの助言」

*偽教師の扱い

*満ち足りる心

6：3違ったことを教え、私たちの主イエス・キリストの健全なことばと敬虔にかなう教えとに同意しない人がいるなら、6：4その人は高慢になっており、何一つ悟らず、疑いをかけたり、ことばの争いをしたりする病氣にかかっているのです。そこから、ねたみ、争い、そしり、悪意の疑いが生じ、6：5また、知性が腐ってしまって真理を失った人々、すなわち敬虔を利得の手段と考えている人たちの間には、絶え間のない紛争が生じるのです。

テモテへの手紙

第二2：25～26 「偽の教えへの対処法(2)」

*若い時の情欲を避け

*柔和な心で訓戒する

2：25反対する人たちを柔和な心で訓戒しなさい。もしかすると、神は彼らに悔い改めの心を与えて真理を悟らせてくださるでしょう。 2：26それで悪魔に捕らえられて思うままにされている人々でも、目ざめてそのわなののがれることもあるでしょう。

序言「まえがき」(1:1~3)

あいさつ(1:4~8)

I. ヨハネが見た事: 栄光に輝く人の子(1:9~20)

II. 今ある事: 教会時代(2:1~3:22)



エペソにある教会へ(2:1~7)	8
スミルナにある教会へ(2:8~11)	
*長所	9
*励ましのことば	
ペルガモにある教会へ(2:12~17)	10
テアテラにある教会へ(2:18~29)	11
サルデスにある教会へ(3:1~6)	12
フィラデルフィアにある教会へ(3:7~13)	13
ラオデキヤにある教会へ(3:14~22)	14

III. この後に起こる事(4:1~22:5)

1. 大患難時代の前に起こる出来事(4:1~5:14)

2. 大患難時代(6:1~18:24)

(1)大患難時代の前半に起こる出来事(6:1~9:21)

(2)大患難時代の中間に起こる出来事(10:1~14:20)

(3)大患難時代の後半に起こる出来事(15:1~16:21)

(4)反復:2つの大バビロン(17:1~18:24)

3. 再臨とその後に起こる出来事(19:1~20:3)

4. メシア的王国(20:4~6)

5. その後の出来事(20:7~15)

6. 永遠の御国(21:1~22:5)

結論(22:6~21)

9) スミルナにある教会 (2:8-11)

「2:8 また、宛 スミルナにある教会の御使いに書き送れ。主『初めであり、終わりである方、死んで、また生きた方が言われる。賞 2:9 「わたしは、あなたの苦しみと貧しさを知っている。—しかしあなたは実際は富んでいる。—またユダヤ人だと自称しているが、実はそうでなく、かえってサタンの会衆である人たちから、ののしられていることも知っている。

叱 なし

励 2:10 あなたが受けようとしている苦しみを恐れてはいけない。 見よ。 悪魔はあなたがたをためすために、あなたがたのうちのある人たちを牢に投げ入れようとしている。 あなたがたは十日の間苦しみを受ける。**励** 死に至るまで忠実でありなさい。 そうすれば**約** わたしはあなたにいのちの冠を与えよう。 2:11 耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。**約** 勝利を得る者は、決して第二の死によってそこなわれることはない。」』』

序言「まえがき」(1:1~3)

あいさつ(1:4~8)

I. ヨハネが見た事: 栄光に輝く人の子(1:9~20)

II. 今ある事: 教会時代(2:1~3:22)

★ エペソにある教会へ(2:1~7) 8

スミルナにある教会へ(2:8~11) 9

ベルガモにある教会へ(2:12~17) 10

*長所 10

*叱責のことば

テアテラにある教会へ(2:18~29) 11

サルデスにある教会へ(3:1~6) 12

フィラデルフィアにある教会へ(3:7~13) 13

ラオデキヤにある教会へ(3:14~22) 14

III. この後に起こる事(4:1~22:5)

1. 大患難時代の前に起こる出来事(4:1~5:14)

2. 大患難時代(6:1~18:24)

(1)大患難時代の前半に起こる出来事(6:1~9:21)

(2)大患難時代の中間に起こる出来事(10:1~14:20)

(3)大患難時代の後半に起こる出来事(15:1~16:21)

(4)反復:2つの大バビロン(17:1~18:24)

3. 再臨とその後に起こる出来事(19:1~20:3)

4. メシア的王国(20:4~6)

5. その後の出来事(20:7~15)

6. 永遠の御国(21:1~22:5)

結論(22:6~21)

10) ペルガモにある教会 (2:12-17)

「2:12 また、**宛** ペルガモにある教会の御使いに書き送れ。**主**『鋭い、両刃の剣を持つ方がこう言われる。

2:13 「わたしは、あなたの住んでいる所を知っている。そこには**サタンの王座**がある。**賞**しかしあなたは、わたしの名を堅く保って、わたしの忠実な証人アンテパスがサタンの住むあなたがたのところで殺されたときでも、わたしに対する信仰を捨てなかった。**叱**2:14 しかし、あなたには少しばかり非難すべきことがある。あなたのうちに、バラムの教えを奉じている人々がいる。バラムはバラクに教えて、イスラエルの人々の前に、つまずきの石を置き、偶像の神にささげた物を食べさせ、また不品行を行なわせた。

吐2:15 それと同じように、あなたのところにもニ
コライ派の教えを奉じている人々がいる。**励** 2:16
だから、悔い改めなさい。もしそうしないなら、
わたしは、すぐにあなたのところに行き、わたしの
口の剣をもって彼らと戦おう。 2:17 耳のある者
は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。**約** わ
たしは勝利を得る者に隠れたマ+を与える。また、
彼に白い石を与える。その石には、それを受ける
者のほかはだれも知らない、新しい名が書かれてい
る。』』』

民数記22～24章（バラムについて）

イスラエルを恐れるバラク(22:1～6)

バラムへの依頼(22:7～14)

バラムへの2度目の依頼(22:15～20)

口を開くロバ(22:21～30)

バラムを出迎えるバラク(22:36～40)

第一の預言(22:41～23:12)

第二の預言(23:13～26)

第三の預言(23:27～24:13)

第四の預言(24:14～25)

*異邦の国々への預言

*バラムの評価

バラムとはどのような人物なのでしょう

- (1) 彼は当時よく知られていた占い師だったのでしょう。彼が呪いをかければそのようになるという噂が広がっていたに違いありません。
- (2) 彼はユーフラテス川の上流のペトルという所に住んでいました。今のシリアに当たります。モアブの草原からは約600キロメートル離れています。片道で、20日以上かかる距離です。

- (3) バラムは主の預言者ではありません。
彼は、「占い師」(ヨシュア記 13:22)であり、
「まじないを行う者」です。聖書では、占いやまじないを
行う者はすべて、偽預言者です。
- (4) しかし、彼は「主(ヤハウェ)」という方を知っていました。
少なくともイスラエルの神は
「主(ヤハウェ)」であることを知っていたのです。
- (5) と同時に、彼は偶像礼拝者でもありました。
真の神を知りながら、同時に偶像礼拝者であるとは
何と悲しいことでしょうか。神を知っているということが
実際の行動に結び付くように祈りましょう。

序言「まえがき」(1:1～3)

あいさつ(1:4～8)

I. ヨハネが見た事: 栄光に輝く人の子(1:9～20)

II. 今ある事: 教会時代(2:1～3:22)

★ エペソにある教会へ(2:1～7) 8

スミルナにある教会へ(2:8～11) 9

ベルガモにある教会へ(2:12～17) 10

テアテラにある教会へ(2:18～29)

*長所 11

*叱責のことば

サルデスにある教会へ(3:1～6) 12

フィラデルフィアにある教会へ(3:7～13) 13

ラオデキヤにある教会へ(3:14～22) 14

III. この後に起こる事(4:1～22:5)

1. 大患難時代の前に起こる出来事(4:1～5:14)

2. 大患難時代(6:1～18:24)

{1}大患難時代の前半に起こる出来事(6:1～9:21)

{2}大患難時代の中間に起こる出来事(10:1～14:20)

{3}大患難時代の後半に起こる出来事(15:1～16:21)

{4}反復:2つの大バビロン(17:1～18:24)

3. 再臨とその後に起こる出来事(19:1～20:3)

4. メシア的王国(20:4～6)

5. その後の出来事(20:7～15)

6. 永遠の御国(21:1～22:5)

結論(22:6～21)

11) テアテラにある教会 (2:18-29)

「2:18 また宛 テアテラにある教会の御使いに書き送れ。

主『燃える炎のような目を持ち、その足は光り輝くしんちゅうの
ような、神の子が言われる。賞 2:19 「わたしは、あなたの行な

いとあなたの愛と信仰と奉仕と忍耐を知っており、また、あなた
の近ごろの行ないが初めの行ないにまさっていることも知っ
ている。叱 2:20 しかし、あなたには非難すべきことがある。

あなたは、イゼベルという女をなすがままにさせている。こ
の女は、預言者だと自称しているが、わたしのしもべたちを教
えて誤りに導き、不品行を行なわせ、偶像の神にささげた物を
食べさせている。励 2:21 わたしは悔い改める機会を与えたが、

この女は不品行を悔い改めようとしない。 2:22 見よ。 わた
しは、この女を病の床に投げ込もう。 また、この女と姦淫を
行なう者たちも、この女の行ないを離れて悔い改めなければ、
大きな患難の中に投げ込もう。

2:23 また、わたしは、この女の子もたちをも死病によって殺す。こうして全教会は、わたしが人の思いと心を探る者であることを知るようになる。また、わたしは、あなたがたの行ないに応じてひとりひとりに報いよう。 2:24 しかし、テアテラにいる人たちの中で、この教えを受け入れておらず、彼らの言うサタンの深いところをまだ知っていないあなたがたに言う。わたしはあなたがたに、ほかの重荷を負わせない。 **励** 2:25 ただ、あなたがたの持っているものを、わたしが行くまで、しっかりと持っていなさい。 **約** 2:26 勝利を得る者、また最後までわたしのわざを守る者には、諸国の民を支配する権威を与えよう。 2:27 彼は、鉄の杖をもって土の器を打ち砕くようにして彼らを治める。わたし自身が父から支配の権威を受けているのと同じである。 **約** 2:28 また、彼に明けの明星を与えよう。 2:29 耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。』』』

黙示録3章

～今ある事：教会時代～

序言「まえがき」(1:1~3)

あいさつ(1:4~8)

I. ヨハネが見た事: 栄光に輝く人の子(1:9~20)

II. 今ある事: 教会時代(2:1~3:22)

エペソにある教会へ(2:1~7) 8

スミルナにある教会へ(2:8~11) 9

ベルガモにある教会へ(2:12~17) 10

テアテラにある教会へ(2:18~29) 11



サルデスにある教会へ(3:1~6) 12

*長所 12

*叱責のことば 12

フィラデルフィアにある教会へ(3:7~13) 13

ラオデキヤにある教会へ(3:14~22) 14

III. この後に起こる事(4:1~22:5)

1. 大患難時代の前に起こる出来事(4:1~5:14)

2. 大患難時代(6:1~18:24)

(1)大患難時代の前半に起こる出来事(6:1~9:21)

(2)大患難時代の中間に起こる出来事(10:1~14:20)

(3)大患難時代の後半に起こる出来事(15:1~16:21)

(4)反復:2つの大バビロン(17:1~18:24)

3. 再臨とその後に起こる出来事(19:1~20:3)

4. メシア的王国(20:4~6)

5. その後の出来事(20:7~15)

6. 永遠の御国(21:1~22:5)

結論(22:6~21)

12) サルテスにある教会 (3:1-6)

宛
「3:1 また、サルテスにある教会の御使いに書き送れ。
主『神の七つの御霊、および七つの星を持つ方がこう
言われる。「わたしは、あなたの行ないを知っている。
あなたは、賞生きていとされているが、叱実は死
んでいる。励 3:2 目をさましなさい。 そして死にかけて
いるほかの人たちを力づけなさい。 わたしは、あ
なたの行ないが、わたしの神の御前に全うされたとは
見ていない。励 3:3 だから、あなたがどのように受け、
また聞いたのかを思い出しなさい。 それを堅く守り、
また悔い改めなさい。 もし、目をさまさなければ、
わたしは盗人のように来る。 あなたには、わたしが
いつあなたのところに来るか、決してわからない。

3:4 しかし、サルテスには、その衣を汚さなかった者が幾人かいる。**約** 彼らは白い衣を着て、わたしとともに歩む。 彼らはそれにふさわしい者だからである。

3:5 勝利を得る者は、このように白い衣を着せられる。そして、わたしは、彼の名をいのちの書から消すようなことは決してしない。**約** わたしは彼の名をわたしの父の御前と御使いたちの前で言い表わす。 3:6 耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。』』』

序言「まえがき」(1:1～3)

あいさつ(1:4～8)

I. ヨハネが見た事: 栄光に輝く人の子(1:9～20)

II. 今ある事: 教会時代(2:1～3:22)

エペソにある教会へ(2:1～7) 8

スミルナにある教会へ(2:8～11) 9

ベルガモにある教会へ(2:12～17) 10

テアテラにある教会へ(2:18～29) 11

サルデスにある教会へ(3:1～6) 12

★ フィラデルフィアにある教会へ(3:7～13)

*長所 13

*賞賛のことば

ラオデキヤにある教会へ(3:14～22) 14

III. この後に起こる事(4:1～22:5)

1. 大患難時代の前に起こる出来事(4:1～5:14)

2. 大患難時代(6:1～18:24)

(1)大患難時代の前半に起こる出来事(6:1～9:21)

(2)大患難時代の中間に起こる出来事(10:1～14:20)

(3)大患難時代の後半に起こる出来事(15:1～16:21)

(4)反復:2つの大バビロン(17:1～18:24)

3. 再臨とその後に起こる出来事(19:1～20:3)

4. メシア的王国(20:4～6)

5. その後の出来事(20:7～15)

6. 永遠の御国(21:1～22:5)

結論(22:6～21)

13) フィラテルフィアにある教会 (3:7-13)

「3:7 **宛** フィラテルフィアにある教会の御使いに書き送れ。**主**『聖なる方、真実な方、ダビデのかぎを持っている方、彼が開くとだれも閉じる者がなく、彼が閉じるとだれも開く者がない、その方がこう言われる。**賞**3:8 「わたしは、あなたの行ないを知っている。 見よ。 わたしは、だれも閉じることのできない門を、あなたの前に開いておいた。 なぜなら、あなたには少しばかりの力があって、わたしのことばを守り、わたしの名を否まなかったからである。 3:9 見よ。 **サタンの会衆に属する者、すなわち、ユダヤ人だと自称しながら実はそうでなくて、うそを言っている者たちに、**わたしはこうする。 見よ。 **彼らをあなたの足もとに来てひれ伏させ、**わたしがあなたを愛していることを知らせる。

約3:10 あなたが、わたしの忍耐について言ったことばを守ったから、わたしも、地上に住む者たちを試みるために、**全世界に来ようとしている試練の時**には、あなたを守ろう。**励**3:11 わたしは、すぐに来る。あなたの冠をだれにも奪われないように、あなたの持っているものをしっかりと持っていていなさい。 3:12 勝利を得る者を、わたしの神の聖所の柱としよう。彼はもはや決して外に出て行くことはない。 わたしは彼の上にわたしの神の御名と、わたしの神の都、すなわち、わたしの神のもとを出て天から下って来る新しいエルサレムの名と、わたしの新しい名とを書きしるす。 3:13 耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。」』』

叱 なし

序言「まえがき」(1:1~3)

あいさつ(1:4~8)

I. ヨハネが見た事: 栄光に輝く人の子(1:9~20)

II. 今ある事: 教会時代(2:1~3:22)

エベソにある教会へ(2:1~7) 8

スミルナにある教会へ(2:8~11) 9

ペルガモにある教会へ(2:12~17) 10

テアテラにある教会へ(2:18~29) 11

サルデスにある教会へ(3:1~6) 12

フィラデルフィアにある教会へ(3:7~13) 13

★ ラオデキヤにある教会へ(3:14~22)

*長所 14

*叱責のことば

III. この後に起こる事(4:1~22:5)

1. 大患難時代の前に起こる出来事(4:1~5:14)

2. 大患難時代(6:1~18:24)

{1}大患難時代の前半に起こる出来事(6:1~9:21)

{2}大患難時代の中間に起こる出来事(10:1~14:20)

{3}大患難時代の後半に起こる出来事(15:1~16:21)

{4}反復: 2つの大バビロン(17:1~18:24)

3. 再臨とその後に起こる出来事(19:1~20:3)

4. メシア的王国(20:4~6)

5. その後の出来事(20:7~15)

6. 永遠の御国(21:1~22:5)

結論(22:6~21)

14) ラオテキヤにある教会 (3:14-22)

宛
「3:14 また、ラオテキヤにある教会の御使いに書き送れ。
主『アーメンである方、忠実で、真実な証人、神に造られたものの根源である方がこう言われる。 3:15 「わたしは、あなたの行ないを知っている。あなたは、冷たくもなく、熱くもない。わたしはむしろ、あなたが冷たいか、熱いかであってほしい。叱 3:16 このように、あなたはなまめろく、熱くも冷たくもないので、わたしの口からあなたを吐き出そう。 3:17 あなたは、自分は富んでいる、豊かになった、乏しいものは何もないと言って、実は自分がみじめで、哀れで、貧しくて、盲目で、裸の者であることを知らない。叱 3:18 わたしはあなたに忠告する。豊かな者となるために、火で精練された金をわたしから買いなさい。また、あなたの裸の恥を現わさないために着る白い衣を買いなさい。また、目が見えるようになるため、目に塗る目薬を買いなさい。

励 3:19 わたしは、愛する者をしかったり、懲らしめたりする。**叱**だから、熱心になって、悔い改めなさい。 3:20 **見よ。** わたしは、戸の外に立ってたたく。 だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは、彼のところにはいって、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。

約 3:21 勝利を得る者を、わたしとともにわたしの座に着かせよう。 それは、わたしが勝利を得て、わたしの父とともに父の御座に着いたのと同じである。 3:22 耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。』』』

賞 なし

テモテへの手紙 第一2：1～3「祈りの勧め」

～*まず初めに *祈りの目的～

1 そこで、まず初めに、このことを勧めます。すべての人のために、また王とすべての高い地位にある人たちのために願い、祈り、といなし、感謝がささげられるようにしなさい。 2 それは、私たちが敬虔に、また、威厳をもって、平安で静かな一生を過ごすためです。 3 そうすることは、私たちの救い主である神の御前において良いことであり、喜ばれることなのです。

テモテへの手紙 第二3：5「困難な時代の到来」

～*背教の時代 *背教者との交わりを避ける～

3：5見えるところは敬虔であっても、その実を否定する者になるからです。こういう人々を避けなさい。

テモテへの手紙 第一4：1～3 「地域教会と背教」

～*背教の警告 *背教の内容～

4：1しかし、御霊が明らかに言われるように、後の時代になると、ある人たちは惑わす霊と悪霊の教えとに心を奪われ、信仰から離れるようになります。 4：2それは、うそつきどもの偽善によるものです。彼らは良心が麻痺しており、 4：3結婚することを禁じたり、食物を断つことを命じたりします。しかし食物は、信仰があり、真理を知っている人が感謝して受けるようにと、神が造られた物です。

ペテロの手紙 第二2：1～22

*2：1～3a「にせ預言者」

～にせ預言者に関する警告 にせ教師の特徴～

1 しかし、イスラエルの中には、にせ預言者も出ました。同じように、あなたがたの中にも、にせ教師が現れるようになります。彼らは、滅びをもたらす異端をひそかに持ち込み、自分たちを買い取ってくださった主を否定するようなことさえして、自分たちの身にすみやかな滅びを招いています。2 そして、多くの者が彼らの好色にならい、そのために真理の道がそしりを受けるのです。3a また彼らは、貪欲なので、作り事のことばをもってあなたがたを食い物にします。

ペテロの手紙 第二2：1～22

*2：3b～9「にせ教師のほろび」

～歴史からの教訓 教訓の適用～

3b 彼らに対するさばきは、昔から怠りなく行われており、彼らが滅ぼされないままではいることはありません。 4 神は、罪を犯した御使いたちを、容赦せず、地獄に引き渡し、さばきの時まで暗やみの穴の中に閉じ込めてしまわれました。 5 また、昔の世界を救さず、義を宣べ伝えた / アたち八人の者を保護し、不敬虔な世界に洪水を起こされました。 6 また、ソドムとゴモラの町を破滅に定めて灰にし、以後の不敬虔な者へのみせしめとされました。

7 また、無節操な者たちの好色なふるまいによって悩まされていた義人ロトを救い出されました。 8 というのは、この義人は、彼らの間に住んでいましたが、不法な行いを見聞きして、日々その正しい心を痛めていたからです。 9 これらのことでわかるように、主は、敬虔な者たちを誘惑から救い出し、不義な者どもを、さばきの日まで、懲罰のもとに置くことを心得ておられるのです。

ペテロの手紙 第二2：1～22

*2：10～14「にせ教師の描写(1)」

～忌むべき存在 にせ教師の特徴～

10 汚れた情欲を燃やし、肉に従って歩み、権威を侮る者たちに対しては、特にそうなのです。彼らは、大胆不敵な、尊大な者たちで、栄誉ある人たちをそしって、恐れるところがありません。 11 それに比べると、御使いたちは、勢いにも力にもまさっているにもかかわらず、主の御前に彼らをそしって訴えることはしません。

12 ところがこの者どもは、捕らえられ殺されるために自然に生まれついた、理性のない動物と同じで、自分が知りもしないことをそしめるのです。それで動物が減ぼされるように、彼らも減ぼされてしまうのです。 13 彼らは不義の報いとして損害を受けるのです。彼らは昼のうちから飲み騒ぐことを楽しみと考えています。彼らは、しみや傷のようなもので、あなたがたといっしょに宴席に連なるときに自分たちのだましごとを楽しんでいるのです。 14 その目は淫行に満ちており、罪に関しては飽くことを知らず、心の定まらない者たちを誘惑し、その心は欲に目がありません。彼らはのろいの子です。

ペテロの手紙 第二2：1～22

*2：15～22 「にせ教師の描写(2)」

～にせ教師の特徴 にせ教師に惑わされる人～

15 彼らは正しい道を捨ててさまよっています。不義の報酬を愛したベオルの子バラムの道に従ったのです。 16 しかし、バラムは自分の罪をとがめられました。ものを言うことのないろばが、人間の声でものを言い、この預言者の狂った振舞いをはばんだのです。 17 この人たちは、水のない泉、突風に吹き払われる霧です。彼らに用意されているものは、まっ暗なやみです。

18 彼らは、むなしい大言壮語を吐いており、誤った生き方をしていて、ようやくそれをのがれようとしている人々を肉欲と好色によって誘惑し、 19 その人たちに自由を約束しながら、自分自身が滅びの奴隷なのです。人はだれかに征服されれば、その征服者の奴隷となったのです。 20 主であり救い主であるイエス・キリストを知ることによって世の汚れからのがれ、その後再びそれに巻き込まれて征服されるなら、そのような人たちの終わりの状態は、初めの状態よりももっと悪いものとなります。 21 義の道を知っていながら、自分に伝えられたその聖なる命令にそむくよりは、それを知らなかったほうが、彼らにとってよかったです。 22 彼らに起こったことは、「犬は自分の吐いた物に戻る」とか、「豚は身を洗って、またどろの中にころがる」とかいう、ことわざどおりです。

IV. 結論：自分を捨て自分の十字架を負うという意味を各教会時代から学ぶ

- ①初めの愛に留まり、知的学びをおろそかにしない。
- ②死に至るまで忠実である。
- ③形式信仰に陥らない。
- ④聖書が啓示している真理以外を教えない。
- ⑤正しい信仰と正しい行いのバランス
- ⑥主が扉を開いて下さることを信じ、期待し、忠実にお従いする。
- ⑦今が背教の時代であることを覚え、真理に立ち続ける。

キリストに従うための代価を払うものには、
命令に従う者には、素晴らしい約束が伴っている。

アーメンである方、忠実で、真実な証人
神に造られたものの根源である方に
賛美と栄光と力が永遠にあるように。

黙示録を学ばれる兄弟姉妹に
主の特別な祝福がありますように！

アーメン



第2回講解 おわり

次回の予定

2016/3/26 (土) in元町

序言「まえがき」(1:1～3)

あいさつ(1:4～8)

I. ヨハネが見た事: 栄光に輝く人の子(1:9～20)

II. 今ある事: 教会時代(2:1～3:22)

III. この後に起こる事(4:1～22:5)

1. 大患難時代の前に起こる出来事(4:1～5:14)

七つの封印を開く前の天の様子(4:1～5)	15
天使と24人の長老たちの礼拝(4:6～11)	16
七つの封印で封じられた巻物(5:1～7)	17
天での礼拝(5:8～14)	18

2. 大患難時代(6:1～18:24)

{1}大患難時代の前半に起こる出来事(6:1～9:21)

{2}大患難時代の中間に起こる出来事(10:1～14:20)

{3}大患難時代の後半に起こる出来事(15:1～16:21)

{4}反復:2つの大バビロン(17:1～18:24)

3. 再臨とその後に起こる出来事(19:1～20:3)

4. メシア的王国(20:4～6)

5. その後の出来事(20:7～15)

6. 永遠の御国(21:1～22:5)

結論(22:6～21)

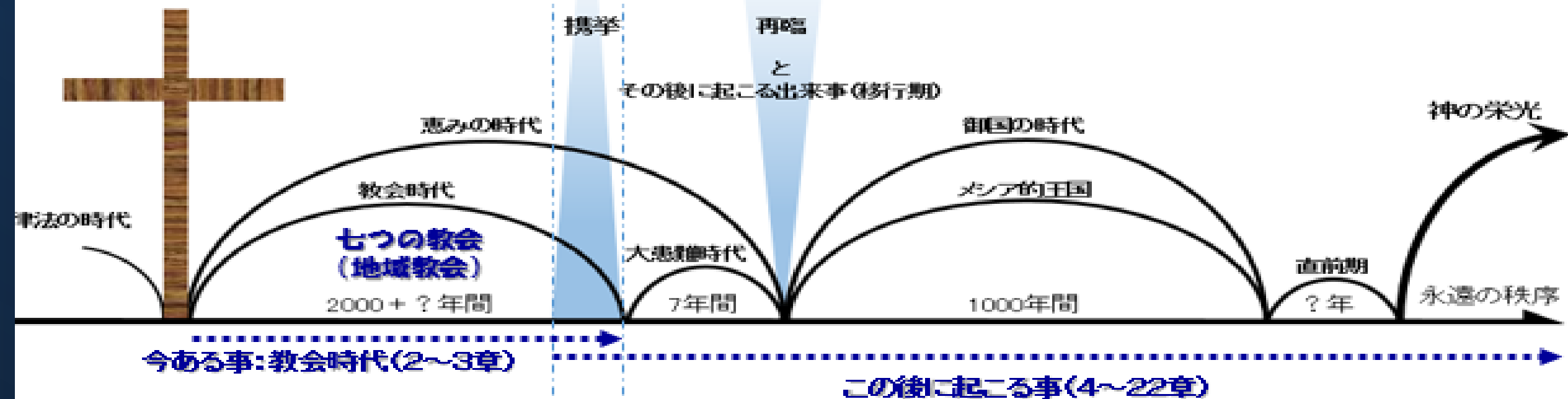
1. 1つの御座と御座についている方(父なる神とシャカイナグローリー)
2. 24人の長老(普遍的教会: 白い衣: 金の冠: 教会全体を象徴)
3. 7つの霊(聖霊の7つの性質: 七重の御霊、イザ11: 2、黙1: 4、3: 1、5: 4)
4. 四つの生き物(セラフィム「1獅子」「2雄牛」「3人間」「4鷲」)
5. ユダ族の獅子(勝利の王: 再臨のキリスト)
 ほふられたと見える小羊(受難の僕: 初臨のキリスト)

7つの封印で綴じられた巻物

大患難時代の前に天で起こる出来事
 (4: 1~5: 14)

*ヨハネが天に招かれたのであり、携挙されたのではない
 *ヨハネが見た様子、天の視点

地上の視点



では学んだことを
分かち合いましょう！

